満洲の傷病兵に繃帶御下賜

切抜けは容易に楽戒を許さい 一旬の後に整へ政界の空気は 一段と緊張の従を加へ、政府 一段と緊張の従を加へ、政府

は 南党をはじめ貴族院の一部に は政府が関策として逃行せん 東美務教育年展延長業その ないない は、東京 美務教育年展延長業その ない は、東京 美務教育年展延長業その は、東京 美務教育年展延長業

メスを振はんとしてをり、特 に版田内閣の外交政策につい では政民帯携してその批判に では政民帯構してその批判に り、又今請會には政黨の信用 回復のため二大政黨が緊密な を顧係を保つて進湿すること

(-)

野情陽線江共同技術委員會語 世に関する覺書は十二日午前 し大使館内朝鮮總管府出張所 し大使館内朝鮮總管府出張所 では大野政務總監談として左 で加く發表した

李交通部大臣は左の

京

新

において種々具體策を考定したの下に、後て関係各方面において種々具體策を考定したところ今般中でありましたところ今般中でありましたところ今般中でありましたところ今般中でありましたところ今般

書技を設究面

大野政務

總監談

李交通相

臣李紹庚閣下の御來城を煩した。この趣旨に認さる覺書調印のため今般滿洲國交通部大のを以下といる。

とは日滿一體、鮮滿一如のとは日滿一體、鮮滿一如のとなりたるに鑑み本日ま要となりたるに鑑み本日ままける鮮滿近接の要一層以おける鮮滿近接の要一層以おける鮮滿近接の要一層以

のこすま必に

松井参事官 新京へ 「東京國通」駐日藩州國大使 がに留日學生増加に伴ふ大使 がに留日學生増加に伴ふ大使

# 滿鮮水路協定覺書

御召服

ある 海に欣快に堪へ を進めたるこ

両大衛第七鷹舎三階において 電頻建設局は去る四日より大 昨年末宵制の公布をみた水力 **事務開始** 水力電氣建設局 こことであって メキシコ到着 十一月午後三時東京群

ツキー氏

た米國大使館附陸軍武官補佐は、すでに洛陽に飛ば映画および甘粛に在留する米四人の保護を講じてある、なほ山西および甘粛在住の英國人は全部で約七十四名で米國人は全部で約七十四名で米國人は全部よび甘粛在住の英國人は全部と其世られてある、大

6

は

中樂譜

景

m,

スキー氏は十一日参園 キー氏は十一日タムピコから メキシコ市に到着した マ法皇

あるが情勢大第で同氏は西安 遣し自國民の保護に當らせて 肥官フエルター氏を洛陽に派

にはあられない。今と

い!さ、思ふさ、俊子はい!さ、思ふさ、俊子はい!さ、思ふさ、俊子は

の類に、熱く急に血の気に、熱く急に血の質に、熱く急に、後子は、青色の質に、熱く急に血の質に、熱く急に血の質に、熱く急に血の質にはあられない。

に赴くはず

肥官フェルターに

大使館では書

再び重態に陥った 「ヴァテカン十一日強関通」 ローマ法皇ピオ十一世は十一 松岡總裁 東京國通】日本生命人事異 日本生命更迭

水 明

ふたゝび胸に叫ぶ聲が、お

いきなり、その写真を、ス

ご取り返して、すばや

きつき御存じなんですわれ

『この方が、本野さんですのごろきこ同時に、唇へ、

になつて、俊子を見すゑな。

加世田氏を指導者として十一の日本観察圏一行十一名は上

視祭團

滿洲國官吏日本

ふ晴の調印式終る

如の精神を具現し

松岡滿鐵總裁は十四五日頃來京豫定 此野司令官

洲親察のため十二日午前八時衆職院議員野田文一郎氏は痛 野田代議士來京 予 事 書 務打合せのため十二 の お の に 副係 将軍は十二日午前十時新京 一本の初観祭に向つたが歸京は 十七日頃の豫定である 南滿初巡視

往來

『あなた、御存じですの?』

見るくっ青ざめた俊子の離

仰有つて頂きたいわいあた

★野田文一郎氏(代議士)同本が中マトホテル ら、顔を振つた。後手は愕ざめなが

もをかしいわ。あんた。

で振った。

『アラ、お隠しになるのね』

こ、俊子は、充血してる酸

▲熊谷庸三氏(海運業)同富

▲川口正美氏(会社員)同 ▲ 満宮茂氏(技手)同 本藤井正一氏(藻洲國修養園理事)同 ● 平田俊維氏(會社員)同 ● 本語出版(官吏)同 ● 本語出版(官吏)同 ● 本語出版(官吏)同 ● 本語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表語出版(同)同 ● 表述的(表述的)同

外務當局成行を重

支援

の内職を激化

至つたのは右の如き妥協條件 を高し、一方又與民政府が、楊、 一方又與民政府が、楊、 一方又與民政府が、楊、 一方又與民政府が、楊、

田 みられるので、國民政府の對
る らびに國内製論の方向を注視
し らびに國内製論の方向を注視
し もびに國内製論の方向を注視
し 本來の面目に返つて明白に反共
本來の面目に返つて明白に反共
な 本の面目に返って明白に反共
な 本の面目に返って明白に反共
な 本の面目に返って明白に反共
な 本の面目に返って明白に反共

◆日比野中將(駐滿海軍部司令官)十二日奉天へ ◆官)十二日奉天へ ◆山内辭夫氏(電々總裁)同 大連へ ◆村知岩氏十一日吉林へ ◆阿部吉雄氏 同大連へ ◆内山岩太郎氏 十一日發奉 天へ

るのね! 本野さんを、知つてらッしや

『をかしいわ。そんなに解色

都市氏 同大連へ 常氏 同大連へ 常氏 同大連へ 常氏 同大連へ でで、間が濃く、この眉のあ がて、間が濃く、この眉のあ がた、整緒まで、この眉のあ

うして名前が遠つてゐて? れざ、これとそ石田さん!さ

正枝は、紅い手提袋を、

あざ笑ふやうな態になって

ルの上におさへてるた。寫

護等につき萬全の 共に自國民の駐離

するものと信じられてある、次第中央軍に一斉進撃を命令。

果北軍の武力解決

を決意

その日

あふれて見える。

線五節の文句などにも破訂が 瀬鮮間の水路線定成る、鴨

これだけ

『自分に忠實にゐてく

にあられなかつた。

『愛してある!機は、

くださいますこさね。英子

あたくしへ!

後子は、なつかしく見つめず

になったら、きっさ、知らし になったら、きっさ、知らし

を充てる間もある、三十億軍備に邦貨換算百四十九億 くないか

木、日光で一つの新

軍武官補佐官ロナル

おかくしことがつてます。おかくしこと

る訴訟代理

支所

會計監查

HILL

権高標権に開す

特許權意匠

英米獨出先官憲

(天津十二日發國通) 九日午後十時西安放送局は波長二百米をもつて大要左の如き放送をなし一般の注目を惹いた
一、日本は從來よりとり來れる帝國主義を抽樂せよ
一、張學良氏を即時西安に返還せよ

容共抗日を放送

概を光てる間もある、

ながら、『敵手』を用かに意識している。これに、この時、さう言ひ

及權利移動其他

きつざね、お約束だ

する事項の代理

工業所有権に開

ださい!これだけを、でうかに知れた、その石田の、別なく職の時の能にかられずにある。 からの歌になられずにある。 あの時の態になられずにある。 あの時の態にかられずにある。 あの時の態にかられずにある。 あの時の態しかつた解ました。 しい気もちを、後子の おしかつた解ま

『電話もありますのよの前へつまみだした。 けは守っていたがけますこさ

**西安の遠吹えは続く、新う** 

3

品品 お揃へ致してゐます (三笠町)

赤木木 洋行

柴田 特許會計事務所

見ながら、するごく探り

あなた。でも、お約束して

さ後悔されるやうに、そして

一、特許意匠商 再審查評定請求 標に開する出願 取扱事項 事務所 新京祝町三丁目二番地 振替奉天 電話分局③六八四四番 一六七二番

所主 經計樂 費理理 士士士 一九三四

東京市京機器八丁堀四ノ三両谷ピ 經計券 透理理 上上上 橋 (56)

二等 等 299 335

古林出張所 吉林商埠地大馬路一一四 哈爾濱出張所哈爾爾八站承德梅二三三

芳醇な 御家庭でも壽司米以上に美味で 新春を迎へた食卓にはどこの **尿祖米を!** 

是非一度は必ず御試食願ひます 御用命は今大賣出し中の

### 机京商業第 五百米スピー 四十七秒四の新記錄

拐帶犯捕はる

大連を経て新京に対象を

新京驛から大同廣場です、中央銀行の地下大金庫は過の經費で大同百萬圓の經費で大同百萬圓の經費で大同

門の竊盗

、住宅專

員千鳥、永樂、曾我猶家、問長鄭の家、翩組合長住吉、

哈市で逮捕さる

右の通り **舊** 姓 姓

横原是横姓

姓姓改

豊豊告

万は五日間位、

を獲得第一位となつた、次位は新義州商業の六點であるを獲得第一位となつた、次位は新義州商業の六點である。なほ三着ならびに五着にも新京商業選手入賞し同商業は合計十二點五百米スピードにおいて新京商業大川博選手は四十七秒四の新記録で第一着全國中等學校氷上競技大會の第二日は十二日午前八時四十五分から開かれ、

### か午後開り ト座談會

### 早大軍來征を控え注目

時十分の列車で來京するがメニーの機學大手の機學大手の機學大手の機學大手の機學大手の機學大手の **大會**大會 時から四時まで女學

上(中學)本多(新京驛)學校)古川(室町小學校)

本学校七時三十分一般スケート祭養技は(一)假裝行列 カイム競走(二)一般年齢 リガ五百米競走(三)提灯籔 リカ五百米競走(三)提灯籔 リカ五百米競走(三)提灯籔

通學區域變更

圓滿に終らん

一部の不平も解消

務理事會、三十日全滿評議員 **満州体聯協議 満州** 

の総構古は十五日から二十九 分から五時三十分まで新京商 業學校道場で開始するが多数

● 会工を ・ (七) 煙火及び篝火 ・ (七) 煙火及び篝火 ・ (七) 煙火及び篝火

る、評職員會の附職事項はをそれる | 文教部にて開催

一、康德三年度決算報告 一、原四年度事業計畫に闘す る件

滿鐵柔劍道部 寒稽古學行

ては各署に於て留蔵施行中で 徳的に取締る、右取締に關し 多くなつた諸車の無燈火を積 爆彈製造犯人

暴れまくり取り静めに來た響の文句の果て椅子卓子を投げの文句の果て椅子卓子を投げの正となり無一文四の五 假名=は十日夜同僚とミス東地方検察廳書記官府中高蔵』 檢察廳書記官殿 検束さる

放置するときは交通に支障を一十日、二十日の兩日を訓練取あつたが徹底せず、このまゝ」の誘因ともなるので今後毎月ては各署に於て智意施行中で「來すのみならず交通事故薨生

★ 締を敢行するものである
・ はいます。
・ はいまする。
・ はいまする

る模様で、看護婦三名も海拉

院へそれら、榮轉す

大の見込である

理髮業組合總會

使途は口を喊して語らず

の推定に基き當然所持する統 器並びに犯行其他についても 日補理髪楽組合では來る十七日神理髪楽組合では來る十七日年前十時から公會堂にて定題表彰、組合議事の審議等を行ふと

お高大事を謀んでゐたものと の重大事を謀んでゐたものと が重大事を謀んでゐたものと が重大事を謀んでゐたものと

トラック二豪に積込んで身柄の他山積する蔵品が發見され

裏日本一帶に

二十五名である

半島人耐婦二百

東京江東京日本衛衛本町17月日

猛吹雪

交通、通信

醫院内科醫員人野友則氏は興に榮轉数令されたがこの外同

氏は今回牡丹江鐵路局脳証課補機新京階院庶務科西村光雄

新京醫院人事

(新潟國蓮)長野、富山その 他裏日本一帶は十日以来猛烈 な降雪あり、一夜明ければ二 米といふ未曾有の積雪で高田 米といふ未曾有の積雪で高田 は隨所に列車不通、ラッセル は隨所に列車不通、ラッセル は随所に列車不通、ラッセル は随所に列車不通、ラッセル で來裏日本一帶は大吹雪と化 したので鐵道の回復は今のと したので鐵道の回復は今のと

乾寫真機店

新京銀座一丁目

も轉動されるはずでこれ等階 爾竇院、佳木斯竇院へい

...

設間場 備取所

二階六叠二間三叠一間下六叠二間浪速町二丁目二番地

御希望の方は

他(3)二四九〇香へ

炊事場風呂付

大久保事務官

熊本へ榮轉

定價六拾圓

任に決し十一日暇乞挨拶に來姓氏は熊本遞信局總務課長大久保武開東遞信局總務課長大久保武

菅野庶務課長

新京事務局庶務課長菅野誠氏 二日朝大連に出張十五日朝鷗 京の豫定である す 五日朝歸

筆頭に八千代の小八千代さんトーに二年以上病氣休梁せぬ会の表彰式を行ひ終つて紅裙た二年以上病氣休梁せぬ会の表彰式を行ひ終つて紅裙会の表彰式を行ひ終つて紅裙会の表彰式を行び終って紅裙

入新京料理店組合總會で

、千代表彰

より

「東京機通」早大スケート部 三十名は十日午後九時東京課 三十名は十日午後九時東京課 三十名は十日午後九時東京課

されるが、當日の時間及び健 な日本橋通りを横断して通學外週間の呼物スケート祭は十 にみすく 見ながら態々遠距外週間の呼物スケート祭は十 にみすく 見ながら態々遠距

等も今明中によります。

東京出發

青年官吏を輔くは

賢母型の愛妻

産調の氣田豊信氏夫妻

を左に曲る横町の馬車一合でしている、梅を枝町 と言ふより八島校前新都督院

要の新世帯を訪づれる。

▲職死者遺骨二十七體離京、 午前十時 一工選座談會、午後五時半、 大興寮 ▲浪曲大會、公會堂 今晩の主なる演藝 縣人會、 午後六時、 曾

のですけど、どうぞよろしに相談に参りましたのですしたのです。 いいけないと言ひましたのです

夫婦の行末酬榮えを祈り末尾 にお二人の精顔を置いて筆

絡も遠い昔をたぐり見て、 新でしか味へないこまやかな情

るお茶の一手も落ち 0

容姿、

つくらとした双頻はだった、

な煙矯に滿ち 難い賢母

敗軍の将兵を語らずとかや

な愛の巣の陛言も若夫婦



六時 五時 二三分 大時 二三分

、訪問子の訪れを他のして陣を引くのほか策

めむとして正體までは見事に張られてしま

またほゝえむで語ら

はからつて下さいま

身郎里の中學を卒業護補後新夫は廿八―原籍青森縣出

0

本一〇・〇〇新日本管樂(大 大碑」(東京)本八・四〇 二五晉澤(東京) 本八・四〇 二五晉澤(東京) 本八・四〇 三五晉澤(東京) 本八・四〇 三五晉澤(東京) 本八・四〇 に育教----Columbia 定價參拾五圓 蓄 音器と は弊店で出 新京東一 Ħ 條通一九

帝キネ裏 東(き)一八五五

ぶたまん専門

△蓄音器修理も致します サ

十七八 ビスガ

御希望の方は履歴書持念事 才より廿 務所

原法を試みあれ



主

町田

館、朝日館、相談役曙、曾計備滄家、三浦家、千草、上法

會 費 金八國 當日湖持参の事 會 費 金八國 當日湖持参の事 會 費 金八國 當日湖持参の事 場 所 閉 花 場 所 別 花 兵庫縣人に告ぐ

吉野町一丁目 泰野常太郎(第三十二一五一)申込所観町二丁目 田中 卓二(第三十二二四三)會 費 金八圃 當日御持参の事 和洋樂器大 樂器店

網なる 雅話

私立外國語學校

間取、 御用の方は
弱其の他設備完 設備、玄闘、炊事、 場所、興安大路二二三 八六三 浴場、水洗便所、温水煙 電の五二八七首 (建和街八 南ス

解雇通知

り候間爾後弊店とは何等關係無之候事務引繼中の處昨年末を以て完了仕者と者昭和十一年六月解雇致し其後 條御承知相成度候

新酸路二〇五 森川金物店新京支店

廣告御用命は電話のヨロ〇番へ

育。性骨の異狀矯正 腹部諸無官の位置矯正 腹部諸無官の機能促進 内職諸器官の機能促進

番線を配した三本立編成であしてBKO、獨ネロ、新典一は左の如く婦人優待週間と稱いる。

新興大泉が陽



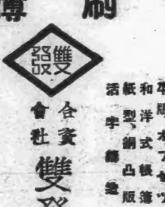
野々の障容を配してお 大学型、東常者、吾妻 他に東夫一、天中軒月 他に東夫一、天中軒月 ので、天中軒月 ので、天中軒月 ので、天中軒月 ので、天中軒月 から公會堂で

切る大作に次いて、陽春隨一 類與キネマは三七年優新春 製行に勝然その茶晴らしい成 が與キネマは三七年優新春

帝都キネマ 間に前人気が旺んである 題に前人気が旺んである

船る從来の金談吉

EP 簿 刷



· 世雙發洋行印刷 而京日本橋通七十四番地 部

\*\*\*\*

級サラ 答不式物干 御奬めします タ・フライ 油

ぞ御贔屓に 仰目出度う まして

殿場とかカナへ南會出張所図角用の節は御電話承次第係員参上可致候

智能(2)三七五〇季新京西三道街三義胡同





前動者較達橋本日 五二四五3電 店麺冷京新學校 万年筆は専門店で あ

10

あ

7

ク

話三三

日通領事館警察署前

話 (3) ==

五五

==

五四

直截美のデザイン ラニ
万工
年 ダイヤ型

ダイヤ街 電話(3)五六〇九番

衣服保存加 特 約

▲各御家庭に好評を得て居る 御来店下さい詳しく御説明申上ます 御存知なき御方は是非一度 とは? 店 洪盛堂 三笠町二丁目十五番地 とは? 七九 の番 五一 0八局

作特都京活日

督監ーキスヴラスレボ・ドヤーチリ スシンラフ・イケ より H 六九〇三・ 五九〇三

場する奇怪事のでした。 ずの績出しなった。むつったのわざ。むつったで、しつつ つり右門登 中

原嵐 駒寛 壽 子郎 主 演 饭歌頭尾 東州山上 桂

太絹之紋

n

正時補別製物の場、財牌も を以て光てられて居た営地 市場は建國後日本製精了、 ちH印、明治製精マP、Y の内等によつて獨占され

然る蟷昭和十年八月に新京一条の六割を占むるに至つた

恒茂火磨を買收して八月末裕昌源火磨公司が休業中の

電市は南方長白山脈に源を設し北流する第二松花江に臨ん で水運に裏まれ又率吉線終端 が変調線の中機地に當り近くに で水運に載いて見るに連絡する一方 で水運に載いて見るに連絡する一方 地質線を整へ、水陸交通運輸 大づ水運に載いて見るに吉林 大づ水運に載いて見るに吉林 が産の大宗をなす吉林がは其 の大部分が松花江の木流を利 の大部分が松花江の木流を利 をれるものが多いでは、 で水運に載いて見るに吉林 が変の大宗をなす古林に連行さ なれるものが多いである。

被の一途を辿りつゝあるに 改正以れば算不利となり漸 せる支那品は昭和八年職税

日されて居る。

中六割迄吉林に及て

司林に於て消費

昭和四年頃迄は蓄地唯一のされる

事製以前より其供給の大半 事製以前より其供給の大半 事製以前より其供給の大半 りたるも事製養満洲産品の りたるも事製養満洲産品の りたるも事製養満洲産品の りたるも事製養満洲産品の

三、輪移入貿易

派前一

満人の嗜みに合致して愛用 價格の低碳と品質優良とは (大阪物)の進出目覺しく

うけ恒茂火騰は北に閉鎖

入の經路

最近沿岸貿易の改善を計るべく古林、へルビッ間に二百キ なロトン内外の優勤機能を運航 を路四通八進の要地にあり且 来沿岸貿易は大なる勘待の出 来ないものと思はる

吉林の貿易事情®

新京商工會議所調

大市敷置は約七十七萬炎に 高袋残餘は背後地に再移出 せらる

るものは舟楫の便を利 運賃の低廉なる事を徐 連貫の低廉なる事を徐

件とするものは 件とするものは地帯とするものは地域の Bキロトンの輸送可能とみて 配送下半期において一ヶ月下 で、しかして總局の豫想では

### 特産物出廻り鈍 滞貨減少を來す

豪を突破、砂糖、柳米もそれ ・ 生糸は又復九百間 ・ 生糸は又復九百間

## 奉天國通」本年度特產出

(可認物便郵置三第)

黒キロトンで年末の滞貨二十三萬麓に對し一日持込平均二 少の形で現在の艦送力は一日 分の形で現在の艦送力は一日 が筋の質氣海により出廻り減 の場により出廻り減 一五萬尾に達した 一、関線 はのけ特産の荷動き漸く被 退を見込まれるほか石炭お よび新は依然堅調を兼想さ れる

本年度より着手 この結果無順炭坑の産出量は 本年度より着手 この結果無順炭坑の産出量は 産の實行をなすものである、 四本年度より治療で 十二年度以降年約百萬キロト 単備を終り十二年度より治療 は

新情勢を反映して 市場買氣濃厚

にソト

全面的に白熱傾向見らる

貨物出廻り豫心

といづれも前旬引値より九、十二銭、二月限四週七十六銭

知り崩され一時、十九萬

には二十萬八千トンに

特込み減少せるに反し致たが正月に入つて恒例的

標準線、特産は一、三

州八銭迄下げ、同日後場より一月限安値三十五銭、二月限四圓州五錦 綿糸布 十四日は保合ひ二十 裡に二

羅津作業船八十隻

近く壺蘆島港工事に向ける で、いよい上防波堤楽造、埋築地事業費兼算は約四百萬圓 

大連回航

航終る

学、大学、一本の一本では、 ・ 本の一本では、 ・ 本の一本では、 ・ 本の一本では、 ・ 本のでは、 ・ まのでは、 ・ 本のでは、 ・ まのでは、 ・ 本のでは、 ・ まのでは、 ・ 本のでは、 ・ まのでは、 ・ なのでは、 ・ なのでは、 ・ なのでは、 ・ なのでは

爲替相

本寄 118873 118873

銀

設を行ふ外百キロ、シーとになり、ケーツンエリとになり、ケーツンエリ

・ショベ

荷役作業を行ひ得ることとなれて選を設置して埋立用の土砂

な部砂

機数一千四日車である、以 をる荷動きをみるべく、殊 なる荷動きをみるべく、殊 均三十七車の場為要求あり 即ち一日優送豫定車数は振 即ち一日優送豫定車数は振 即ち一日優送豫定車数は振 が一日の地炭坑二百四十五車、 その他炭坑二百四十五車、 をの地炭坑二百四十五車、 である、以

第二回資 一〇五、〇五、〇五、〇五、八七五五 第二回資 一〇五、八七五五 第二回資 一〇五、八七五五 一一六分九

P、編纂人品 事順後新京舞由に轉換した 事順後新京舞由に轉換した の運貨改正に依り京剛線もの運貨改正に依り京剛線も

第二回資 本大連爲替 上 海 向

然れ共大阪北鮮間の汽船就輸 開設が大速線に比し少き為め、 新荷運延の離れと、一般耐人 が北鮮縄由に通ぜざで為め、 動は宋だ大連経由を選ぶもの 多く源質改正後に於ける(二 月一日―七月末日)吉林輝の

る国的本線提由が大第に増 入さるム商品は北鮮三港経 入さるム商品は北鮮三港経

**严四百遇 给** 

各地株式市況

第二回 一志二片〇〇〇 第二回 二八弗二分一 第二回 二八弗二分一

田の双傷 II 日より 3日間 定 忠州子 守 唄間 ファックフ サーカス 妻よパラ

第

鬼物(1石值段) (一月古百前場) (一月古百前場) 主張芸芸 H 2,42 7,10

奇生蟲卵檢查無料 國都家畜醫院









どかばやき 電話。一三四四五番

取保験は 新文代製品 治 04



青春の泉ー

相場變動、歐洲買氣薄が原因

十二月下旬の

を初め環境良好

頭類配を示し 旬初各戦の立を眺めて瀬商筋な

は落、商内極めて開散

綱を持續、强氣筋の

新京商況

後青筋

切五一銭、鎌筋四七銭で現物底に騰勢を辿り

保合ひ

●に入りても引載き騰勢版まで特等二〇銭、一、二等各四〇銭方見騰、商勢極めて張訊。

される

萬間をもつて撫順炭坑増産や たさするもので本年度中に課 とる北〇キロトン増産を行は よる七〇キロトン増産を行は 豫定である、撫順炭坑の骨産 中請をなすため十二日赴京の 中請をなすため十二日赴京の で、山田經理部計畫係主任は **電筋脱機要は次の如くであつ** 作年十二月下旬の新京に於け

到及針金額が四、五十銭方見 ・保合のまゝ推移。依然商内 ・保合のまゝ推移。依然商内

方島騰、議糖は三○銭高を帰って之に追随し卸屋筋の先高へて之に追随し卸屋筋の先高

呈し相場は二十八日迄**操保合** て補高側の買物に商内股盛を

砂セに越

他には在四見

男の日銀参與

五○銭方易騰せる外はいづれ 日期に入りて現物品掠れの爲めて表別紙が年末の需要 本間に入り機勢一段落を 作品は本旬に入り機勢一段落を 作品は本旬に入り機勢一段落を 作品は本旬に入り機勢を持續し来れる斯 正

為替管理法强行で 三品市場衝動 新正を目睫に各品とも要行良 好就中蜜和の需要激増して四 所 五十銭方値上りポンカンは在 荷豐富に五十銭方低落、柿は 産地に於ける品薄から本旬に 入り入荷社紀して覆物なく他

**農静任は十一日正式に競令さてあつた郷誠の助男の日銀参校を退くとゝもに辦表提出中** 

京関通」できに財界第一

土建ニュース

政造工事●營繕需品局 海 八十四 左 王山 地方観象所宿直室官舎 川地方観象所宿直室官舎 山 組 高 山 組 地方観象台級房其他入中関左正山ン終総工事 ノ男

金

先 展 25.00 和 2 各地特產市況 \$1,40 W.NO 5,10

一月限 元元(50 秋(50 元月限 元元(50 元月限 元元(50 元元(50 元元)0 元月限 元元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50 元(50 元)50

Aめてゐる は解決財産にては狭隘 ので同支店では解決期を が終まる計 ので同支店では解決期を ので同支店では解決期を ので同支店では解決期を のでのでは解決期を のでのでは解決する計

▲大阪棉糸 各地商品市況

11,40

一月二日前場)

海外經濟電報

内面的諸事情に對しての檢が必要とされるに至ったそ の際殊に必要であら

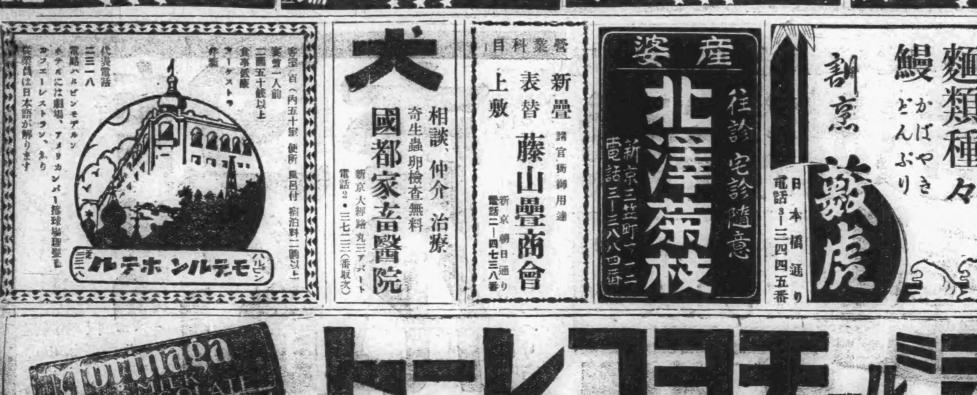
安定をはかるこ

をなし の闘税改正を見越す思惑 な腰閉であると見 その趣旨は、 確かに割期

是增築計畫 より各方面の関心を惹 めの人如く如

制力が及び得るやうになつた

\* 2.22 座 替



一、佳木斯附近の治安が豫朔以上に不良であつて現役日本軍際とゝもに匪賊討伐に從事したゝめ附近先住の漢人との關係不一、匪賊討伐に從事したゝめ附近先住の漢人との關係不良として豫期の進捗をとげなかつたゝめ脱退者が一種間したこと

たのは昭和十年以降であつたこと。
、治安恢復し移民の大部分が農耕に從事し得るに至つ

題であるから、移住者自身はもとより現地指導者的問題が未知數となつてあるように思はれる、しいの問題が未知數となつてあるように思はれる、しいの機能を表現の必要がある。

れによって

楽はなほ經濟的實際經暦といふ現實

もつて蘇淵移民の将業が全面的に確保されるものとは未にわたつて既に見透しがついたのである。しかしこれを斯くの如く既入績移民の現狀は定者。晨耕。生活各方面

して昭和九年秋入植した第三大移民以後は現地の治

昭和七年および同八年にわたつて北麓に入植した所謂 を表示すら喧傳せられたのはつぎの如き理由に基くもの であつた

移民安定遅延の事情

も昭和九年夏以来とり入権した第一大の入権した第一大権の事

(着々成功を改め、さらに昭和十一年入次および第二次移民(所謂住木斯移民)事業は大體豫定通り進捗し、また早く

移民取

ふある、殊に治安については國有鏡道に沿ふ安全地域を 植の第四次移民に至つては何等の心配なく發展をとげつ

結果何等の不安なき規況となつてゐる。選定し、附近に現役軍隊の駐屯するよ

るよう考慮されてゐる

の取得に闡し移民を實行せざる者に對する指則を規定しては是業自由移民とは日滿兩國政府の取扱によらずしてては是業自由移民とは日滿兩國政府の取扱によらずして日本國の臣民政は幽體が滿洲國に土地を取得しまたは借入れ、農業を置むものを指すことを述べ、第二章においては土地の取得、借受けに關する作および滿洲國官邊のこれら移民に對する各種助成方法を明示し、第二章においては土地の取得、借受けの調可手續、第四章では土地の取得に關し移民を置行せざる者に對する指則を規定しては土地の取得に関し移民を置行している。

對滿移民廿年計畫

兩時

の重要國策(4)

稱州 國交 通部 大臣

李大

释

庚郎

鴨綠江共同技術委員會細

滿洲 國交 通部 大臣朝鮮總督府政務穩定

李大

委員會設

置

す

る覺書

交涉

職務開界は西安事経営時「今 職政府の関知せざるところだ 」としきりに宣傳したが、ソ 」としきりに宣傳したが、ソ

果を確認 てゐる上海新聞を盛んに引用果を確認 してをり、西安事件に對する日本反對の態度に出たが、ソ聯の態度につき語るに落ちばな好感を興へた てゐる

かに西安事變に干與

落ちたソ聯

第三國經由のドイツ商品輸入 において閉會、黨書記長スタ ガノヴィッ では近くタノール獨選通商代 において閉會 第三次全 カリーニン 中不備の點について、例へば 體會議は十一日クレムリン宮 モロトフ、中では近くタノール獨選通商代 (モスクワ十一日設國通) ツ ーリン、中では近くタノール獨選通商代 (モスクワ十一日設國通) ツ ーリン、中では近くタノール獨選通商代 (モスクワ十一日設國通) ツ ーリン、中では近くタノール獨選通商代 (モスクワ十一日設國通) ツ ーリン、中では近くタノール獨選通商代 (モスクワ十一日設國通) ツ ーリン、中

聯の國防費激増

に共同技術委員會細則を左の如く發表した満洲國政府は十二日京城において調印せられたる鮮満水路協定の豊書ならび

滿獨通商協定

近く攺訂



[百二十刊夕朝級本]

料衡定本 金告價紙 行着那一



高は(單位側)

れば〈單位千圓〉

けるドイツ商品の補州国輸入られる、しかして昨年六月以いて交渉を開始するものとみ 合計五、三の での国替取組 〇〇·七七八 一〇、九八一 七九八一

張學良軍討伐

南京政府の準備進む

は、単位チリー、九四一一、九四一一、九四一一、九四一一、九四一

本の他 を料 一、〇〇三 一、〇〇三

共同

技術委員會細

日滿兩國新事態に有効措置

きのふ滿洲國政府發表

五、鄧錫侯を基幹とせる四川軍を長江を下り北上せしむその先鋒は既に八日巴東に達し續いて下江中である、これが總指揮は劉湘、第一経験は鄧錫侯、第二経験は邓塞である

△△△△ 書 絹綿毛 器 及及及

で、これに對して滿洲職より 本寫眞及び同材料 七四二 四四

ドイツへ輸出せるものは殆ど全部大豆で、大體四千萬順程 すの

運命はどうなったが?

うなったかっ

彼女は果して幸福

小説の編きは

心 点語 被競技 日本 会議、江戸五人男き前 帰説子育て文七(智) 刺のキングの小説! 月號早く御覧下さい。 大男子明 ◎愈々一月十五日

央行革問題に 四相會議 人事局、

、関防軍の文化的訓練過、將校宿舍の改善、という。

事往來

一、内閣總務應同人事局なら がに帝國經濟會議は何れも がに帝國經濟會議は何れも 原則として閣議に列せしむ り無任所大臣として閣議に列せしむ り無任所大臣として取扱ひ りをなすか否かはその時に終 をなすか否かはその時に終 をなずか否かはその時に終 四 当 急理 で務大帝

帝國經濟會議の會長は總 六、以上に要する經費は十二 本等にと 大臣これに當り副會長は 大臣これに當り副會長は 大臣これに當り副會長は 大事局長官は内閣書記官 日より實施する方針のもと に洗制局において官制案を に洗制局において官制案を に洗制局において官制案を に洗制局において官制案を とに洗制局において官制案を とに洗制局において官制案を 事長)十二日哈爾濱よりヤ

東京附近の國有地約百町歩を拓務省に移管を

世ヶ年百萬戸の満州移民はいよいよ康德四年度より賞 では日本政府の賞施する移民のみでは未だその廣長 政府では日本政府の賞施する移民のみでは未だその廣長 では日本政府の賞施する移民のみでは未だその廣長 たる地域の開發に不足を感じ、日本移民に拍車をかくる たる地域の開發に不足を感じ、日本移民に拍車をかくる たる地域の開發に不足を感じ、日本移民に関し 、満州國 ではまだその廣長

移民訓練所の擴充

暫行農業移民取扱規則

設置する必要を認めこれが實現を期してゐるが、これはこれが指導員に適材を得ることが先決で、これが指導員に適材を得ることが先決で、

キング

はそは場が國民政府を陷れんはたは場がにめの宣傳なりと否定して ある▼しかし種々の事情を終 合するとき宣傳が戯か否定が 会下るとき宣傳が戯か否定が を下してもソ聯は今後 を下してもソ聯は今後

**張安協條件なるも** 西安事變の蔭に蔣

さ白面

電話(三)二二三七番

◎女給增員募集 圖佳線開通に付き

、美女給 佳木斯一流の 貳拾名

◎皆さん住木斯の景氣の好いと云 ふ事は御聞きてしようが實際御

承知ないてしよう 今満洲一です其上鐵道開通松花

て恰度事變直後當時の新京です 隨つて收入は新京の比ではあ ません多大なる收入は確實です の鐵橋架設其他諸建設等々に

◎御希望の方は至急左記へ申込下

◎前貨金の御相談に應じま 八日頃の

沿語**青春** オッピック (計野

京西五馬路 電話(二)一七三八番

新

てす

第七十四條 時效は刑の執行し得ざる期間の付出を動って、 
第七十四條 時效は前項の知行中なる 
第七十五條 時效は前項の外行中なる 
第七十五條 時效は前項の外行中なる 
第七十五條 時效は前項の外行中なる 
第七十五條 時效は前項の外行中なる 
第七十六條 期間 
第七十六條 期間 
第七十六條 期間 
第七十六條 期間 
第七十六條 期間 
第七十大條 期間 
第七十十十十 
第七十十十 
第七十十 
第七十十 
第二十 
第一十 
第

ラバ

B

るに至つたことは注目され

上の損害は勿論、郵便の誤配同一支那料理店の出現は警架

社

說

理法の強化決定が競表され八 日から實施されてゐる。それ は從來屈出を以つて足りた輸 、監督銀行の海外指 、監督理法が、為替取引 を通じて直ちに貨物の輸入と いふことに强力な統制を及ぎ を通じて直ちに貨物の輸入と いふことに强力な統制を及ぎ を通じて直ちに貨物の輸入と いふことに强力な統制を及ぎ を通じて直ちに貨物の輸入と いることとなつたのである。これまで を通じて直ちに貨物の輸入と いることに強力な統制を及ぎ を通じて直ちに貨物の輸入と いることとなったのである。 

宴賓樓の商號 お構ひなし

た首都警察でも た首都警察でも た首都警察でも た首都警察でも た首都警察でも た首都警察でも た首都警察でも 賓宴樓一先づ破る

問題の重要性に鑑み 

は午前十時三十分開會、葆省 一十二兩日に亘り本年最初の縣 参事官打合會を開催、十一日 一十二兩日に亘り本年最初の縣

表彰さる

軍用鳩育成獎勵の見地か

を しては最初の試みで、今後も しては最初の試みで、今後も 慢勝カップ式に毎年最優秀團 にに對し前記大臣権を授與する。

三大陽は三橋綱に比してその標準、能代潟、常陸岩、大の橋綱、能代潟、常陸岩、大の橋綱、能代潟、常陸岩、大の

首都警察廳の

捜査陣を强化

大に新番附を見るに空置は破竹の勢ひをもつて四枚飛んで 新開脇となり、出別港また三 が成点が七枚飛んで小結となり 不振の大沙溝く立ち直り六枚 一枚、九州山、循甲、名寄岩の 者九枚、施光山、磐石、前田 は、東光山、磐石、前田 は、東光山、磐石、前田 は、東光山、磐石、前田 は、東光山、磐石、前田 鹿島洋。

贈と 谷の音、臨知海

第

などは其の刑を減軽のときは其の刑を減軽のときは其の刑を消三條の罪を犯

ラエエマヌ子

のうち羽黒山、一渡、鹿 約の各九枚、錦谷の八枚羅 新十兩を最高に源氏山 7十 州 では 羽黒山の

大同學院第八期學生の入學式は十二日午前十一時から同學院で學行された、入學者內譯院で學行された、入學者內譯 含む)二部生首名、

・第二回全補機武道大會に出場 武道四區豫選 ピピ鯛鯛鯛鯛鯛鯛鯛名百

> 和洋樂器修理迅速 大 丸

数る街の著名難貨店、

小間物化粧品店、

郷店及消費組合にあ

大瓶小瓶の二種あ

電話(3)二一〇日 四店

移民處理委員會 六月移民を控え對策協議 奉天省下 縣參事官會議 【興津國通】西國寺公の愛熱 の報に秘書中川小十郎氏は十 一日午後老公の病床を見舞つ 今朝は卅六度二、三分です つかり平熟にかへり老公も いつもの元氣と變りなく勝 が一をとつて引観き養生してある をとつて引観き養生してる。 をとつて引観き養生してる。 ないかりでは、心配することだから大事。 をとつて引観き養生してる。 ないが、氏は語る 長の挨拶に次ぎ竹内總務廳長の挨拶に次ぎ竹内總務廳長 西園寺公の 容態良好 場かしい満洲新記録を樹てた 場かしい満洲新記録を樹てた を結果、平均一分間一キロの た結果、平均一分間一キロの た結果、平均一分間一キロの 精製鹽賣下價格

件堂る日

にて定期理事會を開催大の二十二日午前十층から公會

東」を襲名して二枚監札となして引退し大力また年寄「陸 は能代湍は年帯立田山を襲名

件が記支部規則制定に関す 算に闘する件

場、笠置山も黄疸を患ひ一時でなるで高れを止めこれまた体落ちて哀れを止めこれまた体落ちて哀れを止めこれまた体

質業協會理事會

種におとらぬ猛者が後から後

、前田山のスピード跳

七八九七七七六 五七〇四七一八 〇〇五〇〇五五

小役丸は全勝 して二段目三枚目、

表の豫選は三十一日午前衛、閉原、鐵鎖、新京)

公主

新京商業學校武道

ステイルから8ミ

リ映画へ積々

轉向

世は正に

12

三横綱、三大 再現。絢 武滅の不

場が轉た寂寥

全く節え元氣な姿を土 出場を危いまれ

た姿を土俵上に

株

正ノ海、綾川、鯱の里の四枚 飛んだのが目星しいところで ありこのうち前田山、鯱ノ里 名寄岩は鬱をならべての新入 悪であり、防長山は再入幕で ある

三債綱、三大陽鼎立の豪夷新 一三債綱、三大陽鼎立の豪夷新 一三債綱の鼎立したのは射治州 七年一月、常陸山、梅ヶ谷の 財大砲と鼎立したのは明治州 大砲と鼎立したのが三積綱の でで、ついで常陸山、梅ヶ谷の 大砲と鼎立したのが三積綱の

新京陽院庶務員

滿鐵辭令

野津編員す命ス(十二月一 準編員す命ス(十二月一

泛金自由

世帶道具

0

加

陶

期界に多大の信用と

**髪に管養を與へ艶やかな色澤を加へる** 

愛用者を有する

一日後珠に夷快照片出七を防ぎ層に美髪を保

治ちたのをはじめ高登、番牌の共に三役から前頭四枚目にこれに反し顯落組は彼昇、旭

四ノ 風時代、大刀山、風 大阪南協會が合同して新に 横綱宮城 山が加って西の海 の三横綱となつたが、昭和五 年五月かぎり西の海が引退し で以來入しくその後無く、今 がり落ち、金藤、三熊山筑改嶺、松前山政の渡島洋

新京機務段態務助役
新京機務段準備員
新京機務段準備員 ラ命ス(一月四日)

及で臨時總會を擧行する豫定會を開催來了十六日新年宴會會を開催來了十六日新年宴會 商組合幹事會

三九枚三、な馬、西六五、二十

(田)十)

思療遜を益十四滑にし架務の 間に座談會を開催、相互の意 で近く建築で近く建築業者と 發展を計ることなった 大同學院入學式 手形交換高 新京取引市況

(一月三日後場) 天元 200

大十四大"中四大"中元 1100年

鮮魚小賣相場

大二二:六大二最付一六〇:六四〇高十二日

衛 来子 的 選定に

一月二日後場) 二九弗一六分三 一志一二六分儿

第一回賣 一

8ミリシネコダツク全盛時代となりまし

リシネコダツク

撮影機 映寫機 F3. 5附 F 2. 7附 F1. 944 各地著名寫眞材料店にあり

包装 西京

沿田

る者は十年以下の徒刑に歳本帳の罪の強備犯を犯した

主立思

西尾商店

ある が新京から遊び ある が新京から遊び で、案内が悪意な旅館に買ひ で、案内が悪意な旅館に買ひ で、案内が悪意な旅館に買ひ を表でしたが多いに とだつたが家内と一緒に入浴

をにらみつけてゐるだけで、

互目たて職生至

第二公判

年 者の友人が、次のやうた話を 「奥さんお流しょませう」 は婚年 者の友人が、次のやうた話を 「奥さんお流しょませう」 とがある とがある 「異さんお流しょませう」 とがある ボーア」と悲鳴をあげて家内 ヤヤア」と悲鳴をあげて家内 かった 「異なんだ、すると娘さん 「 僕が かった 「 またがあいに ぶして目をパチクリさせてる け

は焼ね」は焼ね」は焼ね」は焼ね」と言ふんだ。 使が積から 「今度はキヤアッと云はなかつたかい」と可楽はびつくりしなかつた お友達が二、三人お風といふんだ。 お友達が二、三人お風といふんだ。 お友達が二、三人お風といふんだ。 お友達が二、三人お風といふんだ。 おあるぎゃつたわ」といふんだ。 まだったい 減州線にもなか

力 ス

~ 事件

全滿鐵道網充實

九千三百餘粁に

に達す

(B)

表=大同二年七月部下二千を【奉天園通】英陽縣警察廳設

0

姿だ

と體よくはだか男を外へ追ひ やつたんだそうだが、それか ら中年ほど經つて、その娘が の修學旅行から贈つての 話に

水)

匪首林

樹椿

はる

勃利ー佳木斯間百州五キロ三 五千八百四十二キロを加算すより假營柴を開始する剛佳線 となつた、これに自動車路線・設置し來つたが、來る十五日 融計は九千三百四十七キロ五・設定の遊抄に伴びますます。線、北鮮線ならびに假營柴線・(泰天國通) 全痛機道網は新 の開通により機道總局所管國

を如實に物語つてゐる を如實に物語つてゐる

大連國通》昨年來震滅鐵經 たが、滅洲拓強會社の設立に たが、滅洲拓強會社の設立に たが、滅洲拓強會社の設立に

蓮沼部隊の

戰歿勇士合同慰靈祭

【哈爾賓國通】

蒙古馬の大量

災満拓が着手

狀泥部隊計

收容期間撤廢を

鐵道總局に陳情

毛布寄附毛布寄附

四、画獲小統羅多數わが方四、画獲小統羅多數わが方面、画獲小統羅多數わが方面、更大的工作。 一、青木部隊の選集死體 を職工時間の後これを選走 で職工時間の後これを選走 で、画獲小統羅多數わが方面。 一、青木部隊の栗村部隊は一

北鮮向け減對策に

腐心

奉天禰鄙毛織株式會社では今 を義捐すること、なり、近く を義捐すること、なり、近く 同社代表が携行職線慰問に赴

#### 满。 洲國產 五ケ年計畫につ 金增產

長事理副社會金採州滿

草

来、現在では人!

の結果であるが、原因は かゝる 發見機區を合 

でも、康德元年すなはも昭和 七萬順康德三年すなはも昭和 七萬順康德三年すなはも昭和 七萬順康德三年すなはも昭和 七萬順康徳三年すなはも昭和 に達する好成績を收めてをり ふすなはも毎年前年の約三倍 に達する好成績を收めてをり の高子で進むならば、年産 くけあるまいと考へる 一、政府出資額匯を被収おいび統制したること 一、政府出資額匯を被収おいび統制したること 一、統制下金鑛に對し採額調 査を助成しならびに資金を 融通したること を指導援助したること を指導援助したること などの事項を数へ得るのであ などの事項を数へ得るのであ

3 ついますがあるが自社によってあるが自社によってあるが自社によってあるが自社によってある。 製ふる家

漸次採金夫が蝟 積を舉げる。 材落であ 集

2 の探

**宣七百噸、五** 容量が五立 のトーつの

なる砂金鶴が競見 0 見せられてゐ 七里の土門 七里の土門

例をみざる方法で 瑪河の流域、アム 額は異常なる罹進 の曉には同地方に

二萬立方碼に達してゐる、ち百馬力、一ヶ月の採掘能力十 その賦存の

し居る、

水壓を利用して、 これを現場に引

小の得られる高所に 上に在るの

態が普通の財態

だるので水 がるので水 がこを作り がこ来で二

揚げるかり

額は誰が

=

117

を示すもの準備に数 金についてても 金についてて のが を示するの。 兄せられて居り、山岡縣等に籤々有望砂坑域湯原縣、牡丹江

### 北陵附近に三 大遊覽地を建設

北陸附近一帶に一大遊覽地を 地陸附近一帶に一大遊覽地を が、具體的內容は北陸南方四 が、具體的內容は北陸南方四 市公署の具体案 を浮べるほか外苑一帶にドライが道路を拓いて新鮮な郊外 気分を蔣喫させようといふ計 豊で、率天市民にはこの上な する方針で

弘報協會

心臓若葉の夢

ハルビン支

満鐵の農耕馬増殖計畫移管 和音の事業計量中に農耕馬権 が、満拓では今回の五千萬園 が、満拓では今回の五千萬園 施市長以下在哈知名土六十餘名を招待し、協會側より高柳 名を招待し、協會側より高柳 安祉長の挨拶に對し佐藤總領 東は來賓を代表し答辭を述べ事は來賓を代表し答辭を述べ 以報協會設立披露宴を開催、哈爾濱支祉では十一日午後云哈爾濱道理商務會において時哈爾濱道理商務會において 紅では十一日午後六四通」補別弘報協會

日 し、その数は一萬五千に上り し、その数は一萬五千に上り し、その数は一萬五千に上り とせる滿州建國の大事賞は日本 を育らさずにはおかなかつた が・水、 までもなく帝國 と久しく別れてゐるが、内地 さうさせたのであるが、内地 さて、新移在住邦人の機策往 本で、東づ大きなところでは日 本で、東づ大きなところでは日 なで、新移在住邦人の機策 であるが、内地 ここの指導者として國政に参劃 であるが、内地 にはおかなかつた が、その数は一萬五千に上り 住し、その数現に二千名を超れた 人なるもので ケ年計畫が完成 して北瀬各地に定 にこの外滅鍼 と云ふ新

大将来二十ヶ年計畫が た曉は百萬人に上ると 機業中の大なるもので 機業中の大なるもので で通網の中心とす かん 交通網の 交通網の光賞

古馬の大量輸入の實行に蓄手大興公司と交渉を開始して蒙積計畫も織り込んでをり近く なる 損害は負傷の東東部隊の東東部隊の東東部隊の東東部隊の東東部隊の東東部隊にて吉率黒著の電子と交融、これを電子と交融、これを電子を乗るの。 社設立披露 ○同じ作家でも講談俱樂部には特に力を入 ●小説讀むなら講談俱樂部!と定評がある通り れて下さるから何れも素晴しく面白い! 大家花形の傑作揃ひ、絢爛たる肚觀! · 商経鷹札六萬

○一度講談俱樂部を讀んだ方は面白くて止め ○講談俱樂部は小説だけでも飛拔けて面白い 上に、更に毎號斬新奇拔な計畫を發表! られないから讀者は殖える一方! 小說亦爱白道 菊池 寬 武中

證線衣の鬼 **20日**・官管藝者 三遊亭 帳谷川

B ま話 鳥 大傑作! 構想金 喬二氏會心の 作の幕は切 された!! つておと 小說明月赤尾。林藏 回既に息もつ

小說自雷也小僧 星美 の山河 の證 ( 敏竹 彦田 宇乾兒/ 英吉治川

慧此村 大吉 源平恋愛合戦 實中野 ろ神山田

となつてゐます、もつともかじくり出す「箸せゝり」等以上いづれる行儀の惡い食べ方といづれる行儀の惡い食べ方

べる「膳憩し」、魚を裏かへ

葉でンミの周園を靜かに順々 すが、古くなると黒い茶色が いったものになります。 雑品 を用ゐないで之を消すには切

椀などの底を箸でさぐる「さ

り箸」

、お膳の向ふ側にあ

について見えない事でせららした作法は耐け鱧双では身

要は みが必要で、

平生からの身昏

石須井加什大郎

光太郎は。 目をさましました。

さうさけんだこれにおどろいて

「あットいたツー」

草を重つてるます。

すると、べつとりと、からだ中

孔太郎は、ゆめを見たのでした

つ思びました。

と、北太郎は、しみんと、さ

そこへお父さまが来られました

O-MO = 1

(あッ!いまのは、ゆめだった

あるゆめだつたのか・・・・・

を卓から遠すぎず近すぎないでない。本ではありません、雑食しい事ではありません、雑食しい事ではありません、雑食のは、まづイスのは、まではありません。

か助けて見ないのです。

『腱ちやん、花子さん。肺けて

て、たりませんでした。

死太郎は、かなしくて、かなし

F

形太郎は、おどろいて、にげよ

じぶんのお父さまや、お母さま

だ方がま

『おまへのやうな子供は、死ん

ゆめでよ のか

と、一枝の角を突き立てました

しました。

と、光太郎は、むねをなでおろ

あたりを

枚場のま

だ?

でえる

北太郎、どうしたの

五二・〇 ニュース (鮮語)

〇 經濟市況 (大連、

新

○無済市況(東京)

新

ゆめでも見たのかい?どうしたの

うなされてるたやうだが、こわい

三•〇〇 經濟市況 (大連、京)

新 新

〇經濟市況(大連、

一形太郎、おまへ、たいさう、

まは、きかれました。

(或る)

著」、またお汁

切な譯です

酒、屠蘇

酒類のシミ

ミは水をつけてシミの周围を

極く薄い郷砂の溶液

ない事に選びありません

これは殊に見つとも

シミ拔きと厳ひ方が何より大 電笥の中に蹴つておくものと なりませんから

醤油、煮物の汁 なっ

ゐるやらですが、色々あるおの物がすでに卑しさを示して

睛着の藏ひ

▽…方法を誤ると合無しし

に擦すれば宜しいのです。



、柄が知れる 時の振舞ひで 和食洋食の作法常識

變つても、その邊の作法位は一通り心得ておいて無用で もありなどして、他人と健つて食卓を剛む機會が多いが 固苦しい二の膳までの心得は別として、さらいふ場合に 思ひ切つて野人となる事も出來ない女性としては時代は

におくべきです、「うつり箸」
た時すぐそのまゝ口へ持つて
た時すぐそのまゝ口へ持つて
たいのは一旦お膳 の間に御飯を食べるのがよいと箸を移す事で、お菜とお菜と云ふのは、お菜からお菜へ 程よい位のところに寄せて、 卓とイスの背との間に姿勢正 しく身を置く事が最初に肝要 きがきまれなスープを飲む時 にも一起毎に首を前に突き出 さずに済みますし、卓に前か さずに済みますし、卓に前か お正月に着た

これ じ事で、食卓に 常が定つて主人 常が足を事げると共に、客も杯で事げると共に、客も杯 で事けてから主人が箸をとつ て「どうぞ召し上つて下さい」と言はれるまでは西瓜、南 ないわけです 人から「どうぞ召し上つて下なりスープなりが出摘つて主 くべきではないのです

響に拭きとれば古いシミも時 一種者の汁 浸し、それを を ではまとれば古いシミも時 **五倍に薄あたものでキレイに** 浸し、それを

シミは凡て新らしいものはや水か温水で容易にとれるっとです、変品もなるすることです、変品もなるでく使は以方がいゝやうです洋服も和服も此の方法でお講像です。 白くなつてしまひますし、ま が種類 するのにベンデ がすると縮緬のシミは擦れて かすると縮緬のシミは擦れて

つの誤りを繰り返してゐる樣と厳ひ方に大抵の家庭では二 んで厳ふことですがシミ技さを入れて二重にも三重にも包 

です。その一つは

他の衣類の場合と同じく用ひ 銀糸金糸 晴青に防虫劑

泥のハネものですが、

朝

八・一五 初等満州語講座 (大連) 大き五〇 ラデオ強 人・二〇 氣象通報 5 番組

(新京 坡送局)

いものといつてはありません。 どこを見ても、すこしもこわ (あようゆめでよかつたすう 大・四〇 朝の音樂(大連)
九・四〇 朝の音樂(大連)
九・四〇 起廣市況(東京)
九・四石 建岡豫樑
一〇・四〇 起廣市況(東京) 新家) 一・○○ 家庭講座(泰天) 一・○○ 家庭講座(泰天) 



0.1 三〇 北浦の時間 小 高 茂 夫 リコートディトリップ ジョージイ ハツタンセレ アンドタップ 選野 英明

丸山章治

望が氣道はしげに尋ねました。 臓に奇妙不思議なものであり ます。新婚旅行の車中で、花 臓が急に優鬱に陥つたので花 げながら すると花嫁が急にシャクリあ

もう私を愛してゐらつしゃらにおなりになつたんですものになったんですもの

情報 電氣、水道共三〇個 動人希望御問合は電

エンの二曲

を 電話 金融 事門 一階二號室 事門

t

△毛利元就、尼子晴久を奇製して破る(天文十年) 製して破る(天文十年) 全織田信長に諫言して家老 平手政秀自分(天文二十 二年)。 『野野永徳(天文二十 一の命日)特野永徳(天文二十 一の命日)特野永徳(天文二十

こめんちし

こめんよ

もう ねませんから

順に入城(明治三十八年) 中二年)河野秀徳(天文 中二年)河野秀麓(文政 十二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政 中二年)河野秀麓(文政

手を合しておがみましたが、代は

りにさけび、展

年は、北太郎をなげとばしまし

けんでしまひました。

と、飛太郎は、別はず、よ

るますの はりにはる

あいがるやうになりました。

第

ら、北太郎を、

だいじにしてるか

モルト・アダデオ

既まで高揚させる第

アレグロ・コン・ブリオ

ペートーヴェン作曲

無限の和離とリズムの复三十四才の時に作品五十四十の時に作品五十四十の時に作曲さ

何故急にそんなことをいふ

だいをするやうになりました。

お父さまや、お母さまも、ほく

およろこびになって、なほさ

間のやらになってはたらきました

奏鳴曲《影

お父さまや、お母さまのお手つ

いほど、形太郎は住れかはつた人

野原では、生が、のんきさらに

あッ、

-

立して大正

苦しまぎれに、

**あちねませんよっごめんよっ** 

そこで光太郎は

そのかはり、そのあくる日から

めの話はすこしもしませんでした

**社太郎は、さら答へたどけでゆ** 

クロイツア

「ちな、なんでもないとう」

いのです。

て、こちらにふり向いてはくれな 八人もきこれないふうをしてる

と、大きな峰を出しましたが、

Ŧ.

H.

SKHMO福海商事 和通り代五(金光教協內) 中头通 | 五裕秦號內 末松接骨院 ほね 3-2082

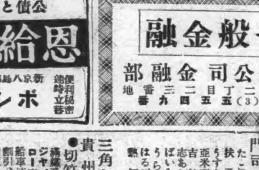


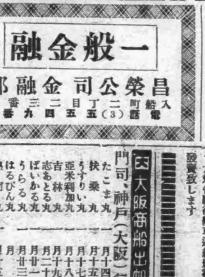


式株融金和













等.





2.8五九五二



り未搬通四ヒー



四/七日丁二町版 電話。金融 機理参其他に付て ▼③ ★ 電話店 ができます

蜜柑の汁養ったシミは り方です。 には、白ひは悪くともナフタ きです。その二は リンかホドヂン錠を用ひるべ

00 洗して掌の中では 有効な方法はベンデンを布へ落ちるものではありません、落ちるものではありません、 先づ身體をすつかり洗つ から最後に顔や頭を洗 洋服の襟、潜物の袖口等も の人人へとなって

アウオリ

△「何を?どうせおれの顔は

つまらない顔だよ」

貸事務室

ウエン作曲

なにを怒つてゐるんだい?

いけない

とを河馬に似てる似てるつ

ふからさ、君はどう思

三省堂製本所

満鮮ピル

一、なつかしい故郷

ベートーヴェンの永遠の喜悦 響かせる第三樂章―この曲は

O「どうした

につまらない顔をしてゐる

タイプライタ側

000

○…をお休みになる前には、白粉や汚れはすつ いり落しておかねばなり ませんが、それにはコー ませんが、それにはコー から類をよく拭き、残つ水を含ませてもう一度削 水を含ませてもう一度 丁。 次に脱脂綿に化 

の第二樂章として作曲された

平和な幸福感に満ちた曲であ

○「似てるものか、河馬とい

帳簿專門

監話8三三三四番

のは本會へ

〇」個は似てゐるが身體はま

下宿及貸間

0744

ふ話さ」

富士町五丁目

永清

似てゐるのかいない

△「何?顔は似てゐる?」

型語(3) 六八三七番 先づ問合せは同和號へ

お肌の手入れ法

科線X児 内科病性外

〇「そん

職をしても仕方がないぢゃ が、そんな下らぬことで喧 が、そんな下らぬことで喧

第京興安胡同一〇二 生後一ヶ月半、血統正 生後一ヶ月半、血統正

電話(二)三二〇九番

認公

△「似てゐるかゐないのか」

るかし

悟朗氏の分未管)(徳川夢醪西村小樂天福地

カフエー

電二-三三四四

速迅切一极取

朝日座隣

漫談大會

デバ

同合せは 

融

品町三丁目二三

全主支 が成サクを(2)三四〇九 が成サクを(2)三四〇九 が成サクを(2)三四〇九 が成サクを(2)三四〇九 を終町二ノ五世(3)六六八八 を終町二ノ五世(3)六六八八 を終町二ノ五世(3)六六八八 を終町二ノ五世(3)六六八八 で、今商會を「3)六六八八 邦籍タイプライテング教授 年前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 遠領事館前 タイピスト登成

断京永楽町三ノ あんま

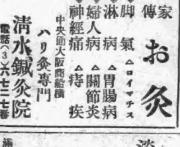
和洋行 (3)三三三八四号 E कु 署察警通央中













淡路丸 年前十二時間 一十日、卅日 五日、十五日、廿

X<sup>10</sup> 九州行近道 

全話介買話是 分紹傳宅性結店・建實整動不 物會教光金・四五通路·東京第 計 成 萬

赤玉カフェー西横入 新京三笠町一丁目 新京三笠町一丁目 ・ 年 人を雇はれるなら 自還會本部(平井) 東三馬路線電臺下 合性實 出 知 强

秘密 金融即時、長期、

000 理想的

ませんがまして敏感な弱 洗ひすぎる事はよくあり 洗ひすぎる事はよくあり 要があります 人は、特に注意する必 多湖では洗顔の回 い人は微温湯を用みますい人は微温湯を用るますい人は微温湯を用るますが、冷水になれないでせいん (洗湯を用るます)

な形をせずとも済みます、

して入浴の時との二回で **ナ分です、そして熟湯** 止めます。

りこんでから風呂に入り

ドクリームをたつぶりす楽養タリームとかコール 八浴の時には皮膚

0 た汚れや脂をとります 最後に榮養クリ

しく保つことができますも人なさい。以上の心得がみなさい。以上の心得があれば。どんな極寒時にあれば。どんな極寒時に

で仕舞へばもう大丈夫です。この二つを間違へず、天氣のいゝ日に陽に當てぬやうに奪の中で乾して前の方法になって、天氣

一 九 九 九 ヤ ○ 氣京・ 上 ○ 五四三 

とる種々のアンドタフ

タップジョージ谷 (イ) 汽車の出酸と り到着まで (ハ) 太皷のリズム リカス 田國 (ハ) 太皷のリズム

主月

ツコーディオン 小高茂夫

だ品物を決めるのに迷つてる時間で全部客が歸つたのにま り、またデパートにも送信があつてイの一番の客で一日の運勢が定るといひます。 イの一番の客が何も買はずに便所へ入つて休憩室で半日艇たりします。かと思ふともも別店

タのデパートであります。 客、デパートは實に漫談のネ

オイ、東京会社 (3) 本 (3) 本 (4) 本 (4) 本 (4) 本 (5) 和 (5) 本 (5) 和 (5) 本 (5) 和 (5) 和 (5

簡易宿泊所

公益 旅 新 一 社 治 銭

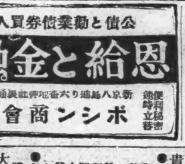
九州堂療院 たま

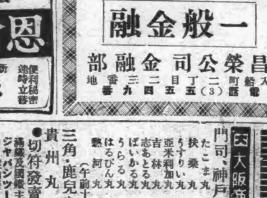


一陽堂療院 歌話 3 五八二九冊

日 吉野町四ノーニ り限に人商







汽船一側引、通用期 一個引、通用期間三の薬船往復即符は復

新潟直航 毎、九ノロ当れ 年表を動えた



あると思いま

で変庫にして積み上げたメーベかりにして、古い教室の一様長は椅子から飛びださん

から頭の中で計算を出るでは、 一大なるバン焼き釜を一め、サボテン 長は日曜日以外の日は早朝か 人のベーカーを相手に、粉を で二十二圓五十銭也、一日に二 がら頭の中で計算をした。 一大なるがくになつて仕事をしな がら頭の中で計算をした。 で二十二圓五十銭也、一日に二 で二十二圓五十銭也、一日に二 で二十二圓五十銭也、一日に二

である……」と。然し半月ならずしてパンも水生徒達からボイコットされたのである。それも亦ぢきに腹がへつて夕食すでお腹の臓が承知しないのだ。その上移りな女の子達けパンに噛りついてゐる時はいゝが、直き

言った。

うどん

,

白し、そこで深く進退伺ひを申し出たのである。これもみんな生徒の健康を想へばこそである。生徒さえ健康になつてくれ」ば、自分一箇の生活などは憂ふるに足らずーおっなどは憂ふるに足らずーおったが、町長の答へたるや意が、町長の答へたるや意かといへば餘りに意外であつした。

てなあ!」と言つて町長はコーヤッとほ」笑んでゐる。
「や……や、これは名案で流石は所長殿!」と校長はで流石は所長殿!」と校長はつとりとして明んだものであ

私はこれ位の事位は答へら

なは片手をボケットに突込み年ら云つた。 「未だいいの、直ぐ唇つて来るから、さあ早く ( 早く行きましやら」 と私をせきたてゝ表に出た。

生れて来ると思ひます。
一、グ切 一月十五日 一、 です 一月十五日 一、 です 一月十五日 一、 没有所 特別市慈光 一、 投句所 特別市慈光

#### 短篇小說二等 或るキャ

バレー

(賞金十圓)

『結婚して見ねば善い人か dt 私の不用意こと

は離一人友人も別人も無い新 京の孤獨のアバート生活は非 楽 常に寂しかつた。 だがその反面に「鬼の居な は、お自然の強いに現はれた。 を調ふ子供の遊びに現はれた。 道な放ぶでもしたいやうな類 道に陷入らしめず、至今迄の生には、折角縞洲迄来で、こんでは、折角縞洲迄来で、こんでは話にならしたいいと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないと云ぶエトランジエ的ないに満足して、こんのエキゾチックなキャバレーMに満足して、こんのエキゾチックにしたとも云 

身振りをして、「私あんた嫌 を呆然とさせてゐたのを見 りにして席を蹴つてしまら場 りにして席を蹴つてしまら場 本當に獨りだよ。

私はおやくと思つて呆然となつて見るとどうしゃらととなつで見るとどうしゃらと 「さう、今あなたの部屋に たっちゃい 原 都 柳 壇 (の敷制限なっ、難吟 十句 一回 募集 課題 こ、難吟 十句 こ、難吟 十句 こ、難吟 (の敷制限なって)

Eれて来ると思ひまでれて来ると思ひまでれて来ると思ひま

通つて、もち其處では私はサーシャーと云ふ露西亞名さへ 真戴して、其處のよき華客か まい鴨になつた去年の七月の まい鴨になつた去年の七月の まい鴨になった去年の七月の すに私が行くとカーチャーが をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した をつけて他の女共に吹聴した がイッ人の様な感じの ・・カクボジワイチ」

あんたの室に行

をたつた。 をたつた。 をたつた。 をたつた。 をたつた。

書 架

おやうし

けて、じつと彼女の経顔を見てゐた。私はただ默つて一服のひ終ると、彼女を思いなか。

味覺で立つ=

歌かば焼ト丼● 恋を生じて大評判 た事には無頓着に私の腕に腕を組んで、大肆に「馬車!マーチョー」と呼ぶのであつたアパートの私の室に還入るなり 彼女は室内を くる / と見廻はして、私が何ん なない 生来に出 た。だだ 在来に出た事が人々に恥し、 つた。だがカーチャ

もの後数日たつて、私はい かつの間にその約束を忘れて しまつてゐた。

であった。 と私は 性子を机 かんしょ 一あっそうだつた」と私は 性子を机 かんしょ 苦笑に似た笑が鼻の かんしょ おまに似た笑が鼻の 先夜の約束を思ひ出して「ふ ふん」と苦笑に似た笑が鼻の 頭をかすめた。私は帽子を机 の上に置いてペッドの役の を 下ろ子に腰をした。 そして、スペヤーに火を あ

學者特典あり

別市寬城

抱いて髪であげると了解した。 切りをしてその夜は別れた。 と云つて、日本流に約束の と云つて、日本流に約束の 現に角、O K と云ふ事にた ター憤る、貴方會社に行つ 今晩からお出で、 るよ

知ら



新京東二條通り五一番地 四







たのであった。



11



#### · 自己的





日本 の産額・日本一 0 信用·日本

原 料 は野菜ご果實 獨 特 0 葡 葡酢 to

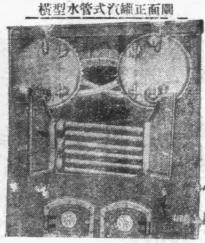
配

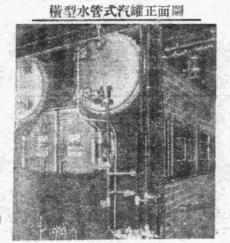


(自 曜 流)

#### 特許山本式水管







新

新興満洲國を表徴する

目

ネカシ

大滿洲印

萬年スタ

> 7

台

出現

す

ヱフォート印

|特許水管式 汽幅・炉管式 汽罐・二 軍 蒸 機コルニッシニ型汽罐・地球型 汽 蝶・水 暦 タンク||ランカシャー型汽艦・キャー涨縮・設計・製作・担付

大阪市西淀川區野里町 電話福島(45)4634番

品

商ボンロク

町尾八(造玉)區東市阪大 番五三五五阪大座口替振



賞入位賞高最機定指御秀優省林農

級式德報高 好 啧

音無•快藤一第編美ラカ機本ハ香福ノ村農

大阪市浪速區標 商會本店 大阪ニ九二三六番



ボロク装飾 全を変更する

機扱麥稻

貴店の營業を 3 本 ル印 進 品用動運田奥戦名 番盖九五八六阪大菩提◆○八壹三•C九五參場船話電 詰西橋吉未區南市阪大

德利得A藥斯淋治

本館 合漢

盛大

特約

店募

を 一一七番地 一一七番地

五一

四五會



晋

三三

品質優良、價

格か

低廉

プ台

**쪠洲國特約店大募集** 

ログ進量)

帽子製造卸

問

十二車度 **赛夏物品揃** 

米雜屬品 心大

目 種

優良品現金問屋 当 振替大阪六五六四四番電話船場三五一五番 橋 筋 角 安 杏

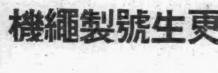
クラヤ 4 117

店



年四十三治明業創 舗老の一隨邦本

機繩製號生更





永い冬眠期の農家閑散時を利用する袋師副業の最前線を行

淋疾の效果的療法

ッに

よる

カワハルツ(樹脂)を基本として新削見

ついあり。 朝鮮に於ては各農業圏体の御指定機として特に御愛用を賜り移民圏体の共同購入に對しては特に御相談に應す。 振替大阪二一四〇番電話 東 二 三 三番 ンキ塗らず永久に使へる

り有に店材建地各 呈進グロタカ

> 發製 賣 元造

工場

一大阪市旭區生江町三七一 大阪市東區橫堀四ノ五〇

セメ 卜着色混和劑

• 嶄新新壁材料

防音・保温の性能偉大! ポオ

特

許

特

室內 理想的 美 装 0 材 料

年々新開合融跡が在編邦人 である、少くとも新京附近である、少くとも新京附近である、少くとも新京附近であることは甚だ遺憾がであ頭が至れて営時を通過を呼び起すやなのである。そ

して廣く認識させたいとのに大々的に参拜者團體を募

の在滿邦人には月日とゝもにへ参拜も續けてゐるが大多數を甦らして記念當日は記念碑

へ知られぬ状 新來者にはこ

工業卒業生の賣行き

ホッケ

ーは優勝戦で

持越し

。苫小牧

一業と再戦

今年も頗る良好

人でも古い人は記憶

田である新聞合

他英の諸氏其他古老が列席新名福十郎、四戸友太郎、勘崎

本天省生れ新京悦來棧止宿祭 原施(二〇)は十二日午後二 時ごろ新京驛改札口で旅客の 際をみて大形トランク一個を 額取し逃走せんとしたところ を解詰謄察官に設見逮捕された



訪日宜詔記念 建築設計圖案

婦を順出たので新京署で

**彫いた父は涙ながらの家情** 力したことから賞家に知れ を顧出たので新京署で身元

車で内地へ無言の凱旋の途につく

太子堂でも通夜をなし、十三日午前十時三十八一多數日補軍官民の出迎へをうけて到着、同七時三十五分着朔車でハルビンから 五 憶、同七時三十五分着朔車でハルビンから 五 憶、の男士の遺骨二十

遺骨着京

**着列車で拉法から無** 

廿六日審査

十の多きに達してゐるが廿六 十五日締団り應募總数二百六 十五日締団り應募總数二百六

すぐさま師

鮨の立食

先

近澤洋行の し譯ない、

火災原因

內地物トロ豐富

始末から愛火したもので損害 暖をとる爲おこした炭火の不り近澤洋行倉庫内で苦力通が ベ中のところ十二日午前に至 の火災について原因損害取調 中鎭火した東五條通り二番地 十一日午後零時半出火同三時 に有ります 出前迅

國都柳壇例會 京花 世間(3)五八〇七番

解雇通知

り候間爾後弊店とは何等關係無之候事務引繼中の處昨年末を以て完了仕者之者昭和十一年六月解雇致し其後

森川金物店新京支店 新發縣二〇五

仕上は入念、期日は正確に承ります

場所一等地現在地盛業中のカ 場所一等地現在地盛業中のカ

カフェー

大東京製 京 新京朝日通西七馬路二五東 新京朝日通西七馬路二五東 玉 突 台 店

〇六五

話 時計 3

明朗第一 0 ウまい料理と芳醇な錦酒

## 位

全國中等學 四鵬で新京商業は第二位を占 一でとま小いでは、 一百十二日 勝戦で新京商業・1人は盛岡 衆對とま小りで 五千メート 第二中對とま小牧工業は大對 零對零の血・ かはセバレ 第二中對とま小牧工業は大野 零数零の血・

零の血を吐く白戦が交へ「決職することへなつたとなり延長職を試み再び「地を代表するとま小牧工薬と内」(決勝職となつて新京商」(換せず十三日午前十時から「周人決勝職となつて新京商」(負決せず十三日午前十時から

て開催される、持句「農床」「特出張所森口一風氏宅に於い特とり八島通四六美富円、大島通四六美富田の一、大田の第一回側會は本社の一、大田の第一回側會は本社の一、大田の第一回側會は本社の一、大田の第一回側會は本社

野の士の参加を希望してゐる 敷入! 各三句、會費三十銭同 大! 各三句、會費三十銭同

既に過半數は決定

の勞働報酬を商業生、休暇中 國防献金

二千メート

座談の

スで開戦、

早大軍の豫想中心に

社、率天市公署から五」は樂観してゐる年は早くから滿洲鑛菜」の質ゆきは上々

ものは四十

名宛の申込みがあつて託に推 の対してあるので後は三十餘名 画へ學校側から依賴狀を強没 してゐるから近々にそれで 決まるはずで今年も工業學校 決まるはずで今年も工業學校

**恵してあるので後は三十除** 

生きた學問をと年末年始の休 野を各方面の賞習生として働 いた新京商業學校生徒のうち 郵便局に働いた四十名は得た 貴い金を有意義にと協議二十 一圓五十銭を関防に献金する ことゝし鈴木、田尾兩君を代 新京を語る座

務鐵社員會新京聯合會主催新 談會終る

八秒、第二階新義州商業三分世九二十秒、第四着とま小牧工業三分世九十一秒(以上新記錄)總點數州一秒(以上新記錄)總點數

カ 日本氷上界のナンバーワン早 新京、満洲関南監勝並らびに 本社では十二日午後四時半から西廣場編纂俱樂部に於てス

後て観光ポスター五千枚 協會では齎々と諸般の 協會では齎々と諸般の

世職の哺記者出席、震氏の司は別の類界の権威者並らびに主催の類界の権威者並らびに主催を強いる震事務局社會係、田の類界の権威者並らびに主催を表現の関係を表現の関係を表現した。 娘は親不孝!

ふのスケ

は案内所に復職、後任には新内所三中井出張所長都留職氏 京案内所世古宏氏が任命さる

大島警務司長

大嶋

御撮影のに

所長異動

ピニーニ中井出張

會により早大法上軍の強力を 中心に國都のスケート界各般 中心に國都のスケート界各般 記錄は近日本紙に連載の豫定 京画線で山城鎮に向つたが十八、現場系のため十二日午前八時間外のため十二日午前八時間の大路の大路では、一日中の大路では、一日の大路では、一日の大路では、一日の大路では、一日の大路では、一日の大路では、

路頭に迷ひ酌婦志願 質家から説識 態い 信局總務課長に轉任した宮本遞信局庶務課長から闕東 宮本課長着任

▲津田秀雄氏(會社員)十二 日大連へ ▲松田忠雄氏(同)同率天へ 本近藤經理課長(選信局)同 大連から **様て病気療養中のところ十一住醫學博士夫人をイ子さんは質妹滅信省健康相談所嘱託吉賞妹滅信省健康相談所嘱託吉** 空 往來

朝になったの

フレング

これらの種目のほかデモンの観技とその國でやつてをいの観技とその國でやつてをいいます。

れよう、競技場は出來るだけ 近くまとまつた方がよい、ボ ートとロタトを別にして出來 のだけ近くに各競技場は出來るだけ

関値はこの一つに

よいので

夜間に行ふといふ案も出や **煮起しよう。日本では水上をることは却つて面倒な問題を** 

米関までに

次に各競技の資施だが、

行はれるか?

準備は各競技種目の国際聯盟 に加盟してゐる、その國の競 に加盟してゐる、その國の競 を員會と連繫して行ふべきで これがためには競技團體が直 とが多い、必須種目の内で もオリンピックのメインエベ ントともみるべき建上、水上 物態、馬術等は日本の團體も を定動が古いだけさして心配も あるまいが、たゞ問題とされ るのは最近のオリンピック熱

ピッ

ク競技は

整種目中オリンピックにも選 も懸念されるものがある、選

ないばか

ぬので變更は非常に

で神参り

いあるから組織委員で戦までに日本の案を出

の問題は來年のオス

就尤

百貨店、各驛その他に配布される筈である(寫眞は到着したボスタを內地に註文中のところ、十一日その現品が到着した、同ボスターは韓道及商船に依頼して満洲各地は勿論日遊覧、お土産その他の問合せは新京觀光協會へ」と特に明記して宣旋を彩つた赤色面に忠震塔の寫眞を浮立たせた氣の利いた優美なも渡を彩つた赤色面に忠震塔の寫眞を浮立たせた氣の利いた優美なも渡を彩つた。

ので中に「旅

より可愛い子供に教育してや一三重縣府會郡柏崎村西村徳三二

彩を樂しみに待つて**るた處昨** んを名古屋の學校に通はせ本

らねばと長女ね

い合け出しま

觀光協會ポス

えばご試鳴きし 朝の光を 直輸

和洋樂器修理一式 大 丸

電話(3)二〇四

又、アマデュア寫真家用材料は特に 豊富取揃へて御座います 新年からの誉業時間、開店朝九時―閉店夜九時半 京新 して者が思る、それは耳より

能からじっと見て居たが骨格は

大阪屋龍青は光五郎の様子を続

しいし、いかにも立派な人物的人

だ。質は江戸の町形にも云つ

ならば八郎を取押へて異るだら う、死んだ女は渡人にゆかりの

てお前の方に心情りでもあるか」

ですが、似た様な人があります

『年間の申上ましたのがお題ね

大阪屋女は可哀顔な事を

たのかなし

五郎牧出一ト国家りだした。

者、アノ渡人収江戸の家に苦情で

醫薬に

3

場工迹大東製高新

膨

持つて来たりには安心ならない

巫

・ム夫で表類は

めたとかいつて足を引ずつてをり

どこかで紀を確

あろが料理像であるか

一条知した其分の家は能情屋で

「イニ女態屋でございます。」

農木織の校付に小倉の待をつ

に地をついて同たのかも知れませ

も戦か弱つたが仕方

「ハナな

・ 一、字都宮八郎に妣

流いたす。 熊青もまだ飲むから」

『夫では其方の用のすみ大類同

水)

日い日興立の揃った間によい男な

ですから宜しうございます、夫で

虫

se

後

0

粒

は印那私共へお客になって上って

のでした

ひから口をだしては海みませ

と」此時松相撲の事事が

は、其族人者は、年の頃は幾つだ

れぬかし

東京メイト有老松町一大朝日通 所京メイト有老松町一大朝日通 三一五七〇九等

營業御案

三十七人と思ひますよ、色の一段泊ったお方に置も報ひもないの



(N)

(禁上院)

では、一般をは、大が時間逃げたので でましたが、大が時間逃げたので が、脚を似けて渉げました! 一本ウ油げたか、イヤ残念な事 すから 「ハ、アさら云ふ所を見ると八

明けに上野院を揃ったのを見たと げたか其様子はわかるまいなア 「夫とこちらへ楽たのです。 た、居たならば取抑へる任 どちらへ逃 問ふに落ず語るに落るとは比耶だ て何も概要をいたされ、召捕ると 郎はお前の家に居ると見えるない ヤ併しとつて押べると申たからと も汝の家では批者の方で驚れてゐるも妙でないかも知れぬ、兎も用 云ふ次第でもない、夫はこつちに る隠れて居て本人を見聞、こつ も汝の家では も考へがある。拙者の顔をしら 八郎であったら何れ出立

產科婦人科增設

在柳病科 女

松

井艷子

新京富士町二丁目二十

國際

運輸

會株

社式

新京支店

ある現状より

見るもモルダイ

ンの提供は確に治療界の希望

別 越 荷 物 遊 衛 物 運 輪

#

隨入時院

云ふ人があるのです。

あるのだったにし

標をこしたので安心今

魔: もたつと、腹に客足に繋いて来まいますから、間底ひがあつて取で ます順は手腕共は人類像際でござ 二演 御書

古大三

油





・吉野男の丁目・ Y. V. い装置富着荷 101/10 村岡気服店 當 店

和 樂器 專 門 大 九 樂器店

別越、荷造群陸門消取扱、努力請負、 英ノ他右ニ関際スル学務一段 族代內所務事 (3) HO! # **建泥桩金倉保庶店 德運理機庫驗務席** 

他共所扱荷內精調(3) 

家具心裝 部 三の大元 布稿通五九

新マツダランプ



東京電氣構式會社



絃 商 器

廣

告

0

御

用

11

電

三一三

=

0

0

電話(き)五五五六番條通り入船町角 店

電話養與金取立費

商組合



何何同

REAL TOWN 目的を達し得 を滿たし得たるものと云ふを 發賣元.京城南大門通 配下は文注御の炭石 ひ顕御に店賣販定指 すまし致

ひ致しますから今後は石炭と引換に御支拂って居ります右代金の引換は總て馬車夫代金を即時御支拂ひなき向が御座いまし、後來往々現金引換の御注文に對して御送 商

がひ下さる樣綱顧くの責任になって整理上大變困

井本運送店支店 新京水樂町三丁目三 本店 華天 第三人

臨床家各位の賞讃を博しつと として極めて速に普及せられ 痛鎮静剤として 本剤の創製は未だ新しき事 なるにも不拘ず從來唯一の モルヒネコデインの代償剤 MOR 應用せられ 資本 店 品取目扱 話

一億圓 東京市日本橋區室町二丁目一番地 京室町四丁 (全拂込濟) 番

鎮鎮鎮 靜 剤 咳痛

地